



「自律・自走し考動する 80 期生」

## ■ 春待つ心、節分の頃に

2月といえば、まだまだ寒さが厳しい時期。一方で、暦の上では「立春」を迎え、春の足音が少しずつ近づいてきます。節分には豆まきをして「鬼は外、福は内」と唱えますが、これは新しい季節を迎える前に、悪いものを追い払い、福を呼び込むための行事です。

寒さの中にも少しずつ日が長くなり、春の気配が感じられるこの時期、みなさんの心にも希望の芽がそっと芽吹くことを願っています。そのためにも、自分自身の成長を実感することが、その芽を育てる力になるでしょう。

さて、1月生野ベーシックテストの結果はどうでしたか？ ここでもう一度「ベーシック」とは何かを共有しておきましょう。

### ① 学習習慣の定着

#### 平日 90 分 休日 180 分の自学

普段の授業を理解するために、最低限かける必要がある時間の目安です。

### ② 学習内容における基礎の定着

3教科におけるこの時期（学年ごと）

習得すべき基礎内容について、テストを利用して習得しましょう。

「思考力」や「主体性」は確かに重要です。しかし、その言葉が放つ眩しいイメージに頼りすぎると、あたかもそれを掲げているだけで十分だという「隠れ蓑」になってしまう危うさも感じています。

孔子の「学びて思はざれば則ち罔し、思ひて学ばざれば則ち殆し」という言葉が示すように、学びには知識と思考の両方が欠かせません。また、主体性を発揮しているつもりで自分の方法に固執し、かえって成長の機会を逃し

てしまうのは、とてももったいないことです。

学習でもその他の活動でも、「成長していく高校生」を見てきた先生たちは、口をそろえてこう語ります。「まずは素直さかな」。ただし、素直さと従順さは似ているようでまったく別のもので、言われたことをそのまま受け入れるのではなく、大切なのは、まず言葉を受け止め、自分自身を振り返る姿勢なのではないでしょうか。

## ■ SSH・探究Ⅱ成果発表会

発表を聴く側の姿勢は実は、発表する側と同じくらい大切です。

### 1. 「学ばせてもらおう」というリスペクト

「自分にも得られることがあるかも」と思っていると、吸収力が上がるのはもちろん。そして、発表者はたくさん準備してきたはず。うまく話せなくても、真剣に取り組んだ努力を温かいまなざしで聞く。

### 2. 問いを持ちながら聴く

「どうしてこう考えたんだろう？」「自分だったらどうするか？」と考えながら聞くと、探究心が深まっていく。

### 3. フィードバックはプレゼント

発表後の感想や質問は、発表者にとってのプレゼント。良いところや疑問点を見つけて伝えることも、立派な学びの一つ。

成果発表の場が熱気と学びの多い空間になることを楽しみにしています。

## ■ キャリアを記録する

2月5日には、一年間を振り返り、自身で自身の活動を記録する時間をとります。この一年間の学びや成長の記録は、学校で「指導要録」という形でまとめられます。これは、皆さんの学習や生活の様子を記録し、次の学年や進路に生かすための大切な資料です。よって、以下の項目に関しては、事前に調べて、メモを持参してください。

・2025年4月からの期間で取得した資格検定の正式名称と取得した月。(例：実用英語技能検定1級、10月) ※4月以前に取得したものは記入しません。

・一年生で部活動にて出場し入賞した大会の正式名称、時期。

・一年生で参加した、GLHS・SSH 他外部研修または校内研修の名称、時期。

・一年生の間に、学校からではなく個人で参加したボランティアやコンクールの正式名称、時期。

## 3月

- 4日(水) 1・2年登校日  
(考査返却・大掃除)
- 8日(日) 国公立大中期入試(3年)
- 10日(火) 教科書副読本販売(午前)
- 12日(木) 国公立大後期入試(3年)
- 23日(月) 後期終業式、成績個票配付、リーダー研修
- 24日(火)～【春休みⅡ期】

【約40日に及ぶ春休みをⅠ期・Ⅱ期と前後半に区切り、学習計画を立てましょう。】

## ■ 当面の予定 手帳にメモしよう!

- 5日(木) SSH・探究Ⅱ成果発表会  
LHR:キャリアパスポート記入  
【chromebook 必要】  
【考査2週間前】
- 9日(月) 証明写真撮影(昼休み・放課後)  
※教室掲示参照
- 10日(火) 1・2年合同球技大会
- 12日(木) LHR:クラスプラン  
【考査1週間前】
- 14日(土) GLHS 合同発表会
- 19日(木) 後期期末考査(～26日(木))
- 25日(水) 国公立大前期入試(3年)
- 27日(金) 卒業式
- 28日(土)～高校入試選抜期間【春休みⅠ期】